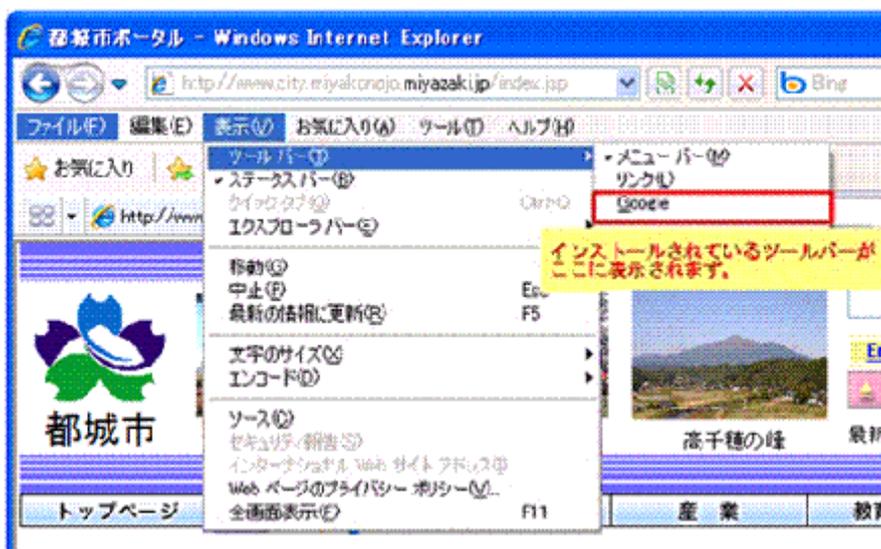


Internet Explorer のアドオンの無効化

※アドオンとはインターネットブラウザの機能を拡張するプログラムです。
ツールバーなどのアドオンが有効になっている事で、電子入札システムが正常に作動しない場合があります。
その場合に、特定のアドオンを無効にする事で、電子入札システムのトラブルから復旧する場合があります。

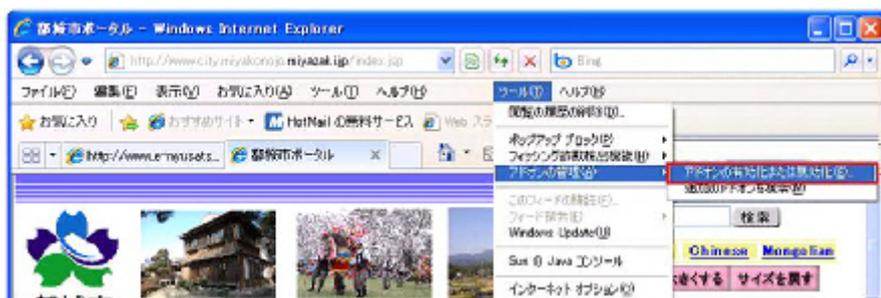
以下の画面は、Internet Explorer7 の画面です。

1 Internet Explorer を起動し、メニューの「表示」→「ツールバー」を選択すると、下記の図の箇所にインストールされているツールバーが表示されます。



2 メニューの「ツール」→「アドオンの管理」→「アドオンの有効化または無効化」をクリックしてください。

Internet Explorer6 の場合は、「アドオンの有効化または無効化」は表示されませんので、「アドオンの管理」をクリックしてください。



3 「アドオンの管理」の画面が表示されます。

- 1) 問題の原因となつてとなっているアドオンを推測します。
(例) 最近あるツールバーをインストールしたら、電子入札への接続に障害が出始めた、等
- 2) 問題の原因と予測されるアドオンを選択し、設定を「有効」から「無効」にチェックを入れ直し、「OK」ボタンを押します。



4 Internet Explorer の再起動する必要がある旨の確認メッセージが表示されるので「OK」ボタンを押します。

(Internet Explorer 6 の場合にはアドオンを無効にしたときに表示されます)

以上で作業は終了です。電子入札システムに接続できるかどうかを確認してください。



※上記の操作を参考に、ブラウザ拡張の状態を調整し、問題となっているブラウザ拡張を特定してください。

問題のアドオンが特定できたら、アドオンの利用状況によって対処をお願いします。

1 電子入札システムへログインする際のみ無効にする。

2 不要な場合はアンインストールする。

アンインストール手順は、個々のアドオンのマニュアル等を参照してください。